

会期中無休・入場無料

# お（天気）の語



## お（天気）の語

2022  
4/29金——7/3日 9:00~17:30

会 場 秋田公立美術大学ギャラリー BIYONG POINT (ビヨンポイント) ☎010-0976 秋田市八橋南一丁目1-3 CNA秋田ケーブルテレビ社屋内  
秋田駅西口バスターミナルより秋田中央交通バス2・3・5番線乗車、「県立体育馆前」「秋田市保健所・サンライフ秋田前」停留所下車徒歩3分 ※お車の方は、CNAのお客様用駐車場をご利用いただけます

お問合せ NPO法人アーツセンターあきた（〒010-1632 秋田市新屋大川町12-3 アトリエももさだ内） TEL 018-888-8137 E-mail bp@artscenter-akita.jp

主 催 秋田公立美術大学 協 力 CNA  
企画・制作 arts center akita

※ 新型コロナウイルス感染拡大状況等により  
展覧会の開催期間や内容が変更になる可能性が  
あります。詳しくは、アーツセンターあきたの  
WEBサイトよりご確認ください。



「今日はいい天気ですね」

そんな身近さで、自分の痛みや誰かの痛みについて話せれば、今よりもっとうまく会話ができるかもしれません。傘を用意するように自分の感情を大切にし、明日の天気を気にするように他者の涙を想像できれば。

本展は、普段それぞれが異なる制作・研究活動を行う3名の作家・コーディネーターによる提案です。ジェンダーをテーマに彫刻を制作する岩瀬海、境界線からインсталレーションを作る中島伽耶子、アートマネジメントを研究する櫻井莉菜は、共通の問題意識をもとに協働で展覧会の場を立ち上げました。

社会の中にある理不尽な抑圧 / 排除とは、暴力的な行為だけではなく、一部のマジョリティのもつ価値観によって構築されたさまざまなシステムにも存在しているのではないでしようか。近年、アンケートでの性別記入を選択制や自由記述にするものが増えています。このことは、これまでの当たり前が誰かにとっての苦痛であったことを気づかせてくれます。私たちは、無意識に誰かを傷つけながら生きています。しかし、日常の中でその行為に気づくことは困難で、認めがたい真実のようにも感じられます。いつの間にか一人ひとりの内に形作られる“普通”は壁のように強固で、誰かを傷つける存在になりますが、思わぬところから崩れてしまうほど実は脆いものかもしれません。異なる痛みをもつ他者との分かり合えなさを引き受けながら、目の前の枠組みを壊して、会話を始めたいと思います。

2021年度秋田公立美術大学内公募事業「ビヨンセレクション」採択企画



展覧会ウェブサイト  
会期中、関連イベントも開催予定です。  
詳細は展覧会ウェブサイトよりご確認ください。

岩瀬海・中島伽耶子・櫻井莉菜